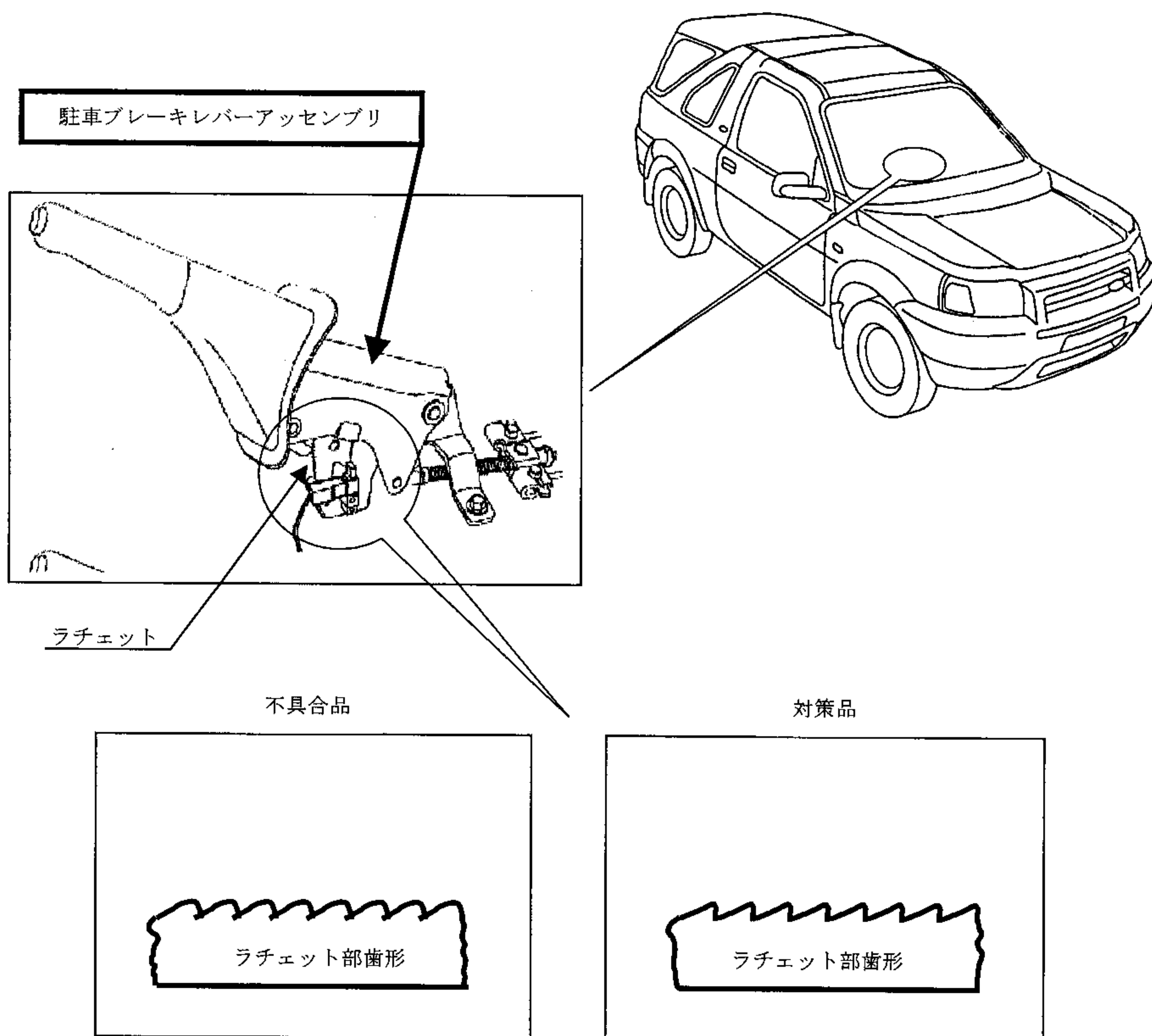


改善箇所説明図 ③



※ 当該ラチェットの形状を見なおし（歯角度、歯先形状）、耐摩耗性を向上させる。

基準不適合発生箇所

駐車ブレーキにおいて、ブレーキレバーのラチェットの形状が不適切なため、当該ラチェットの噛み合いが浅く、そのままの状態で使用を続けると、レバー操作によるラチェットの摩耗により噛み合わなくなり、駐車ブレーキが解除されるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該駐車ブレーキレバーアッセンブリを対策品と交換する。

注： は交換部品を示す